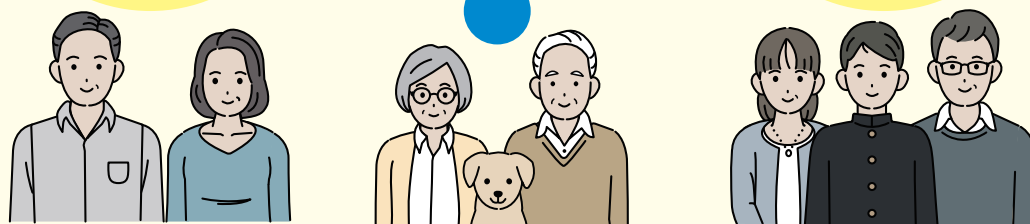
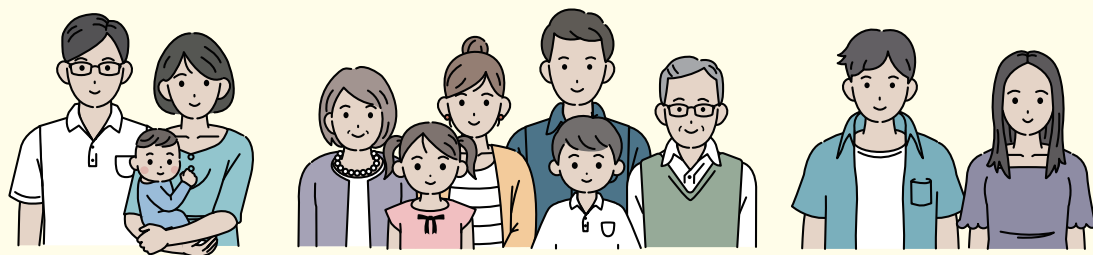


医療モデルから社会モデルへの転換って何？
家族・当事者にとって何が変わるの？



令和6年度に、新たに国のひきこもり支援ハンドブックが策定されました。具体的にはどのような内容なのでしょう。ハンドブックの策定に携わられた講師のお話を聞きながら、これからの支援について考えたいと思います。

「これからのひきこもり支援」
障害・貧困・孤立など様々な困難に立ち向かうための支援とは？

日時 令和7年 3月23日(日) 13:30 - 16:30

会場 名古屋サンスカイルーム 住所 名古屋市中区錦1-18-22 名古屋ATビル2階

プログラム ひきこもり経験者や支援者の講演・参加者を交えたグループトーク

登壇者



一般社団法人
ひきこもりUX会議
代表理事
林 恭子氏



神戸市看護大学
教授
船越 明子氏



特定非営利活動法人
KHJ全国ひきこもり
家族会連合会
共同代表
山本 洋見氏

名古屋市ひきこもり
地域支援センター金山
センター長
山田 孝介氏

ファシリテーター

名古屋市ひきこもり地域支援センター金山
居場所スタッフ

足達 龍彦氏

MAP



【東山線・鶴舞線】

「伏見」駅下車 中央改札口南改札口より8番出口 徒歩3分

参加費 **無料** 定員 **先着200名** 申込期間 令和7年2月12日(水)9時～ 締め切り 3月19日(水)

参加申込 QRコードを読み取りGoogleFormからお申し込みください。下記お問い合わせ先の電話でも受付しています。グループトークがありますので、手話通訳・要約筆記をご希望の方はお申し出ください。



お問い合わせ先 名古屋市ひきこもり地域支援センター金山

住所 名古屋市中区伊勢山2丁目9-6 RUEFU+6 4階 TEL 052-228-3406 FAX 052-291-4121